

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年9月19日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年9月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【既設多核種除去設備用ホイストの動作不良について】 既設多核種除去設備用ホイストの動作不良を確認。 原因はホイストに電気を供給している集電子がトロリ線から外れていたことによるもの。 集電子をトロリ線に取付し正常動作を確認済。	GⅢ	9月13日
2	【3号機燃料健全性確認治具(B)のセンサー動作不良について】 3号機燃料健全性確認治具(B)の燃料ハンドル沈み込み量を判定するセンサーのランプの動作不良を確認。 燃料の健全性確認は別の治具で実施。 今後、センサーの修理を実施予定。	GⅢ	9月13日
3	【雑固体廃棄物焼却設備の排気機械室空調機からの結露水滴下について】 雑固体廃棄物焼却設備の排気機械室空調機のドレンライン保温材から、結露水の滴下を確認。 原因はドレン配管表面からの結露によるもの。結露水受け用トレイを設置して運転中。 今後、保温材の補修を実施予定。	GⅢ	9月15日
4	【1/2号機排気筒解体装置の通信不良について】 1/2号機排気筒解体装置の通信確認の際、制御系の通信不良を確認。 原因は通信アンテナユニットの水抜き穴より雨水が侵入したものと判明。 アンテナユニットの交換および水抜き穴の雨水侵入防止カバーを設置済み。	GⅢ	9月12日
5	【5/6号サブプレッションプール水サージタンク内包水移送・除染業務委託における作業員の体調不良の発生について】 5/6号サブプレッションプール水サージタンク内包水移送・除染業務委託において、作業員が作業終了後の移動中、体調不良を訴え救急医療室に入室。 診察の結果、熱中症Ⅰと診断され、処置後帰宅。	GⅢ	9月15日
6	【6号機タービン建屋地下階の滞留水移送用耐圧ホースからの漏えいについて】 6号機タービン建屋地下階の滞留水移送用耐圧ホースから漏えいを確認。 原因は耐圧ホースの劣化と推定。水移送ラインを水抜きし、漏えい停止。 今後、耐圧ホースを交換予定。その後、より信頼性の高いポリエチレン管化を予定。	GⅢ	9月17日
7	【空コンテナ倉庫内フォークリフトの鍵の抜き忘れについて】 空コンテナ倉庫内フォークリフトの鍵の抜き忘れを、労働基準監督署が指摘(是正勧告)。 当事者へ注意済み。再発防止対策を検討中。	GⅢ	9月12日